

鶴岡東	4	2	1	1	0	0	2	2	0		12
盈進	0	1	2	1	0	1	0	2	0		7

鶴岡東初戦突破



発行所

山形新聞社

〒990-8550
山形市旅籠町2-5-12
総合案内 023(622)5271
読者センター 023(622)5666
(平日9時30分～17時30分)

(c)山形新聞社2022

2022年
8月7日
〈日曜日〉

速報版 電子

やましん e聞

特別号外

■やまがた
ニュースオンライン
yamagata-np.jp

■モバイルやましん
yamagata-np.jp
/mobile/



詳しくは山形新聞を
ご覧ください。

第104回全国高校野球

12
|
7

盈進（広島）を振り切る

第104回全国高校野球選手権大会は7日、兵庫県西宮市の甲子園球場で1回戦が行われ、本県代表の鶴岡東は広島県代表の盈進（えいしん）に12―7で勝利した。鶴岡東は2019年の第101回大会に続いての初戦突破。



〈鶴岡東―盈進〉2回表鶴岡東1死三塁、土屋奏人が左越えに大会第1号となる2点本塁打を放つ＝甲子園

鶴岡東は初回、1死満塁の好機で5番浜田敦也の犠飛で先制すると、6番小林昇一郎の適時二塁打などでリードを広げた。二回には2番土屋奏人の今大会第1号となる2点本塁打で追加点を挙げた。徐々に追い上げられる展開となったが、七回には再び2番土屋が本塁打を放ち、さらには4番前田夢翔の本塁打などで突き放した。投手陣も粘り強く投げ、出塁を許しながらも要所を締めて相手の反撃を振り切った。

購読・試読の

お申し込みは―

フリーダイヤル

0120-81-8040